



**WS** 和弘食品株式会社

証券コード：2813

# 株主・投資家の皆様へ

## 第51期報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

海外戦略 ..... P4

自社で「ダシ」の炊き出しが可能です！ ... P5



## 「本物志向」・「天然志向」・「健康志向」

を基本に、少量多品種短納期生産に磨きを掛け、  
高付加価値の商品作りとお客様満足度向上に努めてまいります。



当連結会計年度におけるわが国経済は、アベノミクス効果による円安、株高による堅調な個人消費、消費増税前の駆け込み需要などから景気は底堅く推移いたしました。

食品業界では、為替の円安や相場高騰などにより、多くの企業で採算の悪化が続きました。また、有名ホテル、レストランなどでの食材の偽装、誤表示や冷凍食品会社での農薬混入事件などにより「食の安心・安全」に対する不信、不安が高まり、業界に対して厳しい目が向けられました。

こうした状況のもと、当社グループでは、営業部門で、外食、中食向けの業務用調味料の拡販を図るため、営業開発部を設置し、新規開拓に力を入れるとともに、各営業支店と業務用卸企業の取り組みを強化すべく各種展示会などに積極的に参加し、業務用製品をアピールいたしました。また、インターネット上の集客サイト

「ラーメンスープ・タレ.com」の充実を図り、ラーメン関連業界向けの業務用製品の拡販に注力いたしました。

商品開発部門では、営業スタッフとの同行によるスピーディーで的確な商品開発を積極的に取り組んでまいりました。

生産部門では、原材料などのコスト上昇を抑制すべく、購買業務の見直しを図ってまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は5,533百万円（前年同期比0.3%増）となりました。また、営業利益は104百万円（前年同期比20.8%減）、経常利益は為替差益などが加わり177百万円（前年同期比3.4%増）、当期純利益は79百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

当社グループは、成長戦略の一方の柱として、海外事業に積極的な取り組みを行ってまいります。特に、米国事業につきましては、当社グループの将来を担う大きな柱として、カリフォルニア州で現地生産を行い、ラーメンスープ関連製品を手始めに北米全域の業務用調味料市場に対して積極的な事業展開を図るべく、工場を建設するなど先行投資を行ってまいります。そこで、それを支えるため国内の業務用調味料市場における競争力を強化し、収益基盤の確立を図るとともに、米国での生産、販売を一刻も早く軌道に乗せるべく、日米両国において積極的な事業への取り組みを行ってまいります。

平成26年6月

代表取締役社長 **和山 明弘**

## 🔍 事業内容のご紹介

和弘食品は業務用調味料メーカーとして創業以来、豊かな大自然に恵まれた北海道にその根をおろしてまいりました。当社の味づくりの基本は北海道の新鮮な海の幸、山の幸から当社独自の製造技術と設備により芳醇な自然のうま味である「だし」「ブイヨン」を採り出すところにあります。そして、当社はそれらをふんだんに活用した本物志向の「つゆ」「たれ」「スープ」や「天然エキス」などの商品を食品メーカー、外食企業、コンビニエンスストアなどの流通企業に向けてメニューとともに提供してまいりました。当社は少子高齢化の進行など社会の変化に対応すべく今後とも高付加価値の本物志向・天然志向・健康志向の商品作りを目指すとともに「食の安全と安心」を徹底して追求してまいります。

### 別添用スープ

業務用調味料作りの特長を生かし、独自の天然のうま味である「だし」「ブイヨン」を使用することで、より本格的な専門店の味をご家庭にお届けしております。

**主要品目：各種調味料・スープ・たれ類**

### 業務用スープ

専門店での仕込み作業を軽減し本格的な味づくりをバリエーション豊かに応援。主力のラーメンスープ他、ガラスープ、めんつゆ、外食、中食、水産、畜肉等のメニュー作りをお手伝いする数多くの商品ラインナップがあります。数多くの企業や繁盛店の応援をしています。

**主要品目：各種調味料・スープ・たれ類**

### 天然エキス

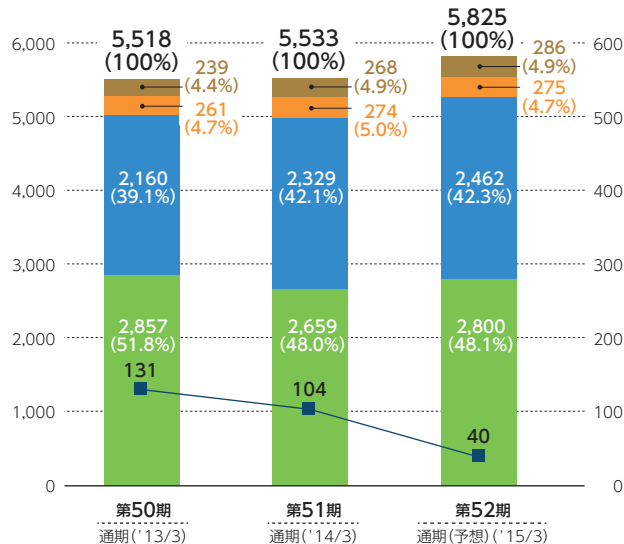
当社主力製品の1つです。北海道の大自然で育まれた新鮮素材を十分に吟味し、独自の製造技術により純粋な天然エキスを創りあげました。これらエキスは自社オリジナルの加工原料として、数多くの製品に取り入れられるとともに外販しています。

**主要品目：エキス、ブイヨン等（コンブ・ホタテ・カニ・ポーク・チキン等）**

売上高  
(百万円)

■ 別添用 ■ 業務用 ■ 天然エキス ■ 商品等 ■ 営業利益

営業利益  
(百万円)



## 海外戦略

新たな柱として、北米では子会社を設立し、現地担当者がラーメン店の他、外食関係へ精力的に営業活動を行っております。アジアでは担当者を東京支店に配置しております。ニーズに応じたメニューやレシピ提案、PB・OEM対応などの活動を行いながら海外進出のサポートをしております。北米の現地展開、アジア輸出拡大を目指し国内外の営業活動を積極的に行っております。また、海外サイト(アリババ)に出展、当社製品をアピールしてまいります。



## 自社で「ダシ」の炊き出しが可能です！

お客様ニーズに合った味の開発を迅速に行う体制づくりと、多品種少量生産を確立。鰹節などを使った和風、鶏ガラや豚骨などを使った中華風をはじめとするダシの炊き出しも小ロットで対応しています。お客様にとって最も手間のかかる作業を、自信を持ってお引き受けできるのが当社の強みです。



追い鰹 (花削り節)



合わせ昆布だし (水出し法)



ガラ炊き (開放加熱)

●そばつゆ

●ラーメンスープ

●パスタソース

- うどんつゆ
- おでんつゆ
- 味噌汁
- 煮物のたれ

和風だし類

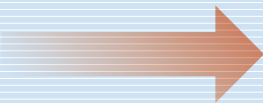
中華スープ類  
ブイヨン類

和風と中華の  
コンビネーション

- 鶏ガラスープ
- ポークブイヨン
- 中華料理用ソース
- 野菜スープ
- アサリスープ



ろ過機 (最終ろ過)



計量調合釜 (CIP 付)

**連結貸借対照表**

(単位：千円)

科目	第51期 通期 (平成26年3月31日現在)
<b>資産の部</b>	
流動資産	2,690,838
固定資産	3,119,754
繰延資産	82,290
資産合計	5,892,883
<b>負債の部</b>	
流動負債	1,202,567
固定負債	562,822
負債合計	1,765,390
<b>純資産の部</b>	
株主資本	4,068,965
その他の包括利益累計額	58,528
純資産合計	4,127,493
負債純資産合計	5,892,883

**連結損益計算書**

(単位：千円)

科目	第51期 通期 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)
売上高	5,533,177
売上原価	4,190,115
売上総利益	1,343,061
販売費及び一般管理費	1,238,926
営業利益	104,135
営業外収益	99,559
営業外費用	25,915
経常利益	177,779
特別利益	31,070
特別損失	6,887
税金等調整前当期純利益	201,962
法人税、住民税及び事業税	122,071
法人税等調整額	325
少数株主損益調整前当期純利益	79,565
当期純利益	79,565



## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	第51期 通期 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	357,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 396,804
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 200,148
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,180
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 189,614
現金及び現金同等物の期首残高	1,504,060
現金及び現金同等物の期末残高	1,314,446

## IRサイトのご案内



決算の詳細な情報につきましては、当社ホームページの「IR情報」から「決算説明資料」でご覧いただけます。

詳細な財務情報はこちら

和弘食品

検索



# 会社概要

(平成26年3月31日現在)

会社名 **和弘食品株式会社**

(英文名称) Wakou Shokuhin Co., Ltd.

設立 昭和39年3月30日

資本金 1,413,796千円

本社所在地 北海道小樽市銭函3丁目504番地1

従業員数 156名(連結162名、従業員の他に臨時社員等を雇用しており、年間の平均雇用人数は80名であります。)

## 取締役及び監査役

### 【取締役】

代表取締役社長 和山明弘

取締役副社長 市川敏裕 (管理本部長兼経理部長兼生産本部管掌)

専務取締役 中島康二 (営業本部長兼営業企画部長兼商品部長兼営業開発部長兼経営企画室長兼提携業務推進室長 WAKOU USA INC. President)

常務取締役 後藤政弘 (品質保証室長兼CVS部担当 WAKOU USA INC. Senior Vice President)

取締役 城畑孝康 (生産本部長)

### 【監査役】

常勤監査役 久松幸雄

監査役 森本 清 (森本清税理士事務所所長)

監査役 森川潤一 (森川公認会計士事務所所長 北海道中央バス株式会社社外監査役)

※ 監査役久松幸雄氏、森本清氏、森川潤一氏は、社外監査役であります。また、監査役森本清氏及び監査役森川潤一氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

## ネットワーク

### 国内



### アメリカ

WAKOU USA INC.  
本社工場



# 株式情報

(平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	16,600,000株
発行済株式の総数	9,493,193株
株主数	2,371名
総株主の議決権の数	8,179個

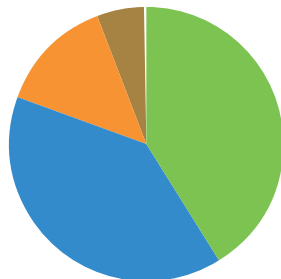
## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社和山商店	2,074	25.33
日清オイリオグループ株式会社	1,600	19.53
和山 明弘	205	2.50
株式会社北陸銀行	190	2.32
水元 公仁	150	1.83
株式会社北海道銀行	142	1.73
日本生命保険相互会社	90	1.09
中川 なを子	80	0.98
和弘食品社員持株会	75	0.91
斎藤 大洲	52	0.63

※ 1.当社は、期末日現在自己株式を1,304,805株所有しております。  
 2.持株比率は自己株式(1,304,805株)を控除して計算しております。

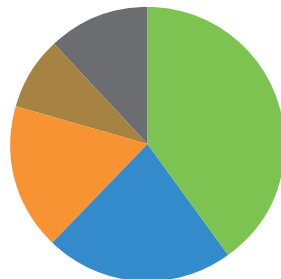
## 株主構成

[所有者別 (株式数) (株)]



●個人・その他 3,909,900 (41.19%)  
 ●その他法人 3,740,750 (39.41%)  
 ●自己株式 1,304,805 (13.74%)  
 ●金融機関 527,000 (5.55%)  
 ●金融商品取引業者 2,737 (0.03%)  
 ○外国法人等 8,001 (0.08%)

[地域別 (株主数) (名)]



●関東地方 954 (40.23%)  
 ●近畿地方 523 (22.06%)  
 ●中部地方 407 (17.17%)  
 ●北海道地方 204 (8.60%)  
 ●その他 283 (11.94%)

# 株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により当社ホームページ ( <a href="http://www.wakoushokuhin.co.jp/">http://www.wakoushokuhin.co.jp/</a> ) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
証券コード	2813 (東京証券取引所)

## 【お知らせ】 ご注意

- ①株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- ②特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- ③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



## 株主優待制度のお知らせ

当社では、株主様への利益還元、サービスの一環として株主優待制度を導入しております。

- 1) 1単元以上10単元未満をご所有の株主様に、2,000円相当の北海道産品の詰め合せ
- 2) 10単元以上をご所有の株主様に、5,000円相当の北海道産品の詰め合せを1箱贈呈いたします。

**配達は平成26年7月25日（金）を予定しております。**

※配達希望日の変更、配達先の変更がある場合のみ、同封しておりますはがきに必要事項を記入の上、7月4日までにご投函ください（切手不要）。

ヤマト運輸による発送のため、株主様ご不在の場合は、最寄のヤマト運輸営業所に7日間留め置かれます。留め置き期間が過ぎ、優待品の入手が不可能となった場合には、弊社総務課へご連絡ください。（TEL. 0134-62-0505）



株主優待品（一例）

業務用

総合カタログ創刊号がさらにパワーアップ！  
待望の第二弾カタログが完成いたしました。

ご好評いただいた『ラーメンスープ・タレ総合カタログ』創刊号では、60アイテム・180点以上のレシピをご紹介いたしました。

第二弾カタログでは、前回未掲載のオリジナル商品を追加し、商品数100アイテム、レシピ300点を掲載しております。

また、今回はご当地ラーメン&グルメのほか、季節のメニューや激辛メニューなど、集客のための特集記事を充実させました。

和弘食品の得意分野であるラーメンスープ・たれに関するレシピはもちろん、外食産業向けの居酒屋メニューもご紹介し、ラーメン店様、製麺会社様をはじめ、あらゆる飲食のお客様のお役に立つ調味料総合カタログとなっております。



和弘食品株式会社

北海道小樽市銭函3丁目504番地1 <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>



環境保全のため、植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。